機械式駐車場の見える化

当社において、特に危険な作業（重点危険作業等）を行なう際は、担当者、職長、作業員が作業内容を理解しているのは勿論のこと、第三者が一目見てわかるものを掲示をする必要がある。なお機械式駐車工事は施錠管理されているため、作業員が何人いて、どんな作業をしているか目視確認することができない為、初めて現場にきた人でも把握できる”見える化”した書類を紹介する。

１.作業内容の見える化

当日の作業内容、人員、搬入予定、注意ポイント、点検・確認項目の記載。
作業内容によって注意すべきポイントは変わってくるので、それに対する注意ポイントや点検・確認ポイントを記載することによって、誰が見ても分かる様、見えるかを実施している。

目黒駅前地区第一種市街地再開発事業　S棟機械駐車設備工事

施工業者：H-O運搬機械（株）

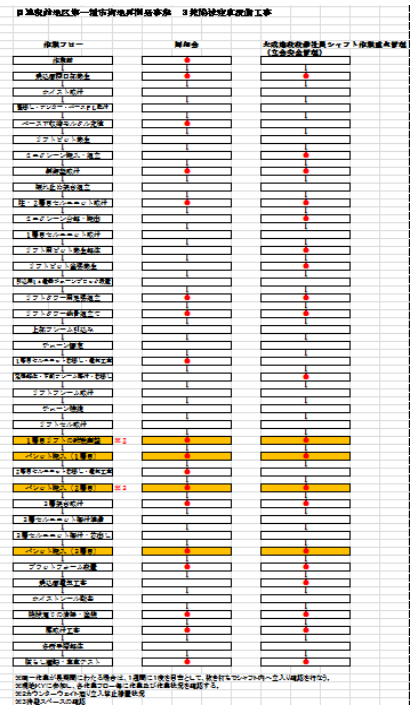
作業日：10月5日（水）～10月8日（土）

凡例
（A）：火気作業
（W）：フォークリフト
（C）：クレーン

機械駐車設備1号機	機械駐車設備2号機
作業内容 ・プラットホーム搬付 ・腕取付	作業内容 ・各所機械安装 ・乗り込み部電気工事
人員 職長代　一広（現場代理人・安全衛生責任者） ・墓代　一広 ・永瀬　正人（W） ・藤岡　圭 ・阿部　雄飛（C） ・吉井　和之 ・横井川　信大 ・小林　竜也 ・船本良　伸幸（C） ・上野　公治（C） ・渡藤　義安 ・沼月　信輝（C） ・土田　祝誠 ・山下　大輝 ・加藤　泰一 ・渡藤　義安 ・土田　祝誠 ・伊東　秋次	
搬入予定 搬入なし	搬入予定 搬入なし
注意するべきポイント ・機械作業の部は、非常電下になる入らないようにする事。 ・機械が動いていない事を確認してから作業する事。 ・現内は整理整頓をし、スムーズに作業が進むように計画する事。	注意するべきポイント ・パレットとの作業の部は、安全帯を着用し、作業場所の確認、機械が動いていない事を確認してから作業する事。 ・現内は整理整頓をし、スムーズに作業が進むように計画する事。 ・伸び用、オリオンの使用ルールを守って作業する事。安全帯の着用も合わせて行なう事。
点検・確認 ・作業時は、他業種の作業員の出入りがない事を確認し、キーボックスも合わせて施錠管理を実施しているか。 ・作業終了後の手順の復旧状況を確認する事。	点検・確認 ・作業時は、他業種の作業員の出入りがない事を確認し、キーボックスも合わせて施錠管理を実施しているか。 ・作業終了後の手順の復旧状況を確認する事。

２.作業員写真掲示で見える化

上記の作業を実施するにあたり、作業員がどこで作業しているのか把握できるように写真を掲示
また作業員は、何次業者かわかるように次数ごとに氏名を記載している。

3.重点管理項目の見える化

危険作業の中でも社員の立会作業や周知会を実施してから作業開始する項目に関しては、
一般作業と危険作業が、どのタイミングで発生するか記載し、重点管理項目の見える化を実施。